

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム和楽の家久米

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災避難訓練以外の地震などの災害に対する避難訓練マニュアルが実施できていない。	災害等の避難マニュアルを作成する。 地域の災害避難訓練に職員も参加させて頂き自分たちの役割を理解する。	避難場所の指定を受けており、行政・地域の方にご協力頂き、災害時の避難マップを作成する。職員全員が避難マップ作りに参加し、会議などで改善点があればその都度話し合い改善していく。	12ヶ月
2	33	ターミナルケアに向けての職員教育、体制作りが不可欠である。	入居者様、ご家族様の思い意向を尊重し、医療機関と連携体制、職員教育、人員体制作りを行う。	当施設において可能な限り最大限のケアと、急変時に迅速な対応ができるようマニュアルに沿って行動できるように各自シミュレーションを行い緊急時の対応に備える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。